

会社名	株式会社エノテック			企業PR	業界国内シェア7割、海外輸出もしています！			
業種	機械設備製造業	移住・就業 支援金	認定企業	本社所在地	静岡県牧之原市勝俣1589			
採用担当	副社長・榎田	学生訪問	可	採用予定地	静岡県、牧之原市	転勤	無し	
E-Mail	enokida.co@tokai.or.jp			募集職種	機械設計、制御設計、機械組立、アフターメンテナンス			
TEL	0548-22-8833			ホームページ	http://www.enokida-jpn.com			

our product and customization

創っているのは世界で一つのマシンです。

当社が作るマシンの多くは
ユーザである刃物メーカー様のご要望に的を絞って作るオーダーメイド。
競合他社の技術と差を付けたいユーザ様にとって
企業秘密ともなる重要な役目を担っています。



当社製マシンによる先端研磨の様子

チップソー研磨機

刃物の先端に付ける難削材のチップ（超硬合金、サーメットなどの難削材）を砥石で研磨し刃付けを行う機械。手動から全自動まで多彩な機械を作っています。



ロウ付け機

チップソーの刃となるチップの部分、台金（母材）の先端に溶接する機械。高周波誘導加熱装置を用い、銀ロウという接着剤を使って接着を行います。

manufacturing process

チップソー超硬研磨機ができるまで。

設計のプロから、機械や電気のエキスパートまで、それぞれの職種が連携して当社の製品は生まれます。
世界で活躍する唯一無二のマシンを実現するために
自分のアイデアを直接活かせるのが当社の仕事の醍醐味です。

[エノテックグループ]

```

graph TD
    A[株式会社えのきた 代表取締役社長] --- B[株式会社エノテック 工場長]
    A --- C[株式会社えのきた (販売会社)]
    B --- D[管理責任者]
    B --- E[管理部]
    E --- F[財務担当]
    E --- G[管理課]
    E --- H[サービス課]
    E --- I[製造課]
    E --- J[資材課]
    E --- K[設計課]
    C --- L[販売担当]
    C --- M[営業担当]
    
```

販売会社「株式会社えのきた」が国内外の取引先から受注し、メーカーであるエノテックが設計・製造・メンテナンスまで行っています。

受注
設計
部品調達・発注
組付
納品
アフターメンテナンス

国内ではほとんどの刃物メーカー様と取引があるので、完全に新規取引となるお客様は多くはありませんが、新規の場合は大半がロコミでご相談をいただくことから始まります。まず営業担当者が用途などをヒアリングし、既存の設備をベースに仕様を詰めていきます。

既存製品で対応できるかどうか判断し、ベースとなる仕様が決まったら、設計担当者も同席して詳細を打ち合わせます。お客様の工場に行くことが多い営業担当者は、商談やヒアリングばかりでなく、その場で簡単な修理や調整をすることも。

刃物で切る材料が0.01mmレベルの精度を要するとしたら、その刃を作る研磨機には0.001mmレベルの精度が必要。性能はもちろん、機械の使いやすさも重要です。

基本製品をもとにお客様ごとカスタマイズを行うのが設計の主な仕事ですが、時にはゼロから開発設計を行うことも。構造を考え、3D CADなども使って組図を作製し、使う部品を洗い出して、求める部品がない時は外注加工品の設計も行います。電気系統は電気系スタッフが設計します。

設計からの部品リストをもとに必要な部品を調達するのが資材課。外注加工品の手配も行います。手に入らない部品の代替品を探すことも。部品それぞれの納期と価格を管理し、全体の見積もりを出します。調達した多種多様な部品をミスなく確実に製造担当へ渡せるよう、型式の照合や仕分けをするのも大切な役割です。

お客様の生産現場に合わせて数十年前に設計された機械をカスタマイズすることもあります。

設計担当者がお客様のご要望通りの性能が出せるかを評価し、合格すればよい納品。お客様の工場に設置する際も、製造担当者が現場で実際に稼働させながら調整を行います。時にはその場で解体して部品を交換したり、稼働した後に再度改良を行ったりすることも。

稼働後の定期的なメンテナンスや修理は個々の機械に精通した製造担当がチームで行っています。訪問の際にお客様から次のご要望やご相談をいただくこともあり、メンテナンスチームが営業の役割も担っているといえます。一度納品すると長く使われる製品のため、信頼関係を築くコミュニケーションが重要です。

世界で一つのものづくりを実現させているのは、人と人のつながり。完成したマシンがお客様のもてっきりと働いているのを見るのが社員の喜びです。

製造担当が、設計からの組図と数百点の部品を照合しながらユニットごと組み立てを行います。大量生産品と違い職人的な経験がものを言います。

フォークリフトでトラックまで運び、納品へ向かいます。